

## 「情報公開文書」

研究課題名：網膜色素変性における構造・視機能と眼血流の関連性

倫理審査担当：千葉地区倫理審査委員会

承認日：西暦 2023 年 06 月 27 日 承認番号：23-Nr-008

### 1. 研究の対象

2021 年 3 月 31 日～2023 年 6 月 17 日までに当院で網膜色素変性症と診断された方

### 2. 研究目的・方法

研究期間は2023年7月1日～2026年3月31日までとします。

網膜色素変性症は失明原因上位に位置する疾患で遺伝性、進行性の病気です。症状に個人差はあります暗いところでものが見えにくくなる、視野が狭くなるなど多岐にわたります。原因も遺伝が50%とされていますが治療法がないなど未だに知られていない事がたくさんあります。

今回の研究では網膜色素変性症と網膜血流が関係していることが分かるかもしれない重要な研究になります。

国際医療福祉大学成田病院には身体を傷つけず短時間で網膜の血流を調べられるレーザースペックルフローグラフィ（LSFG）があるためそれを使って検査をします。

本研究は網膜色素変性症と診断された患者様を対象といたします。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ上の生年月日、視力、網膜厚、脈絡膜厚、等を使用いたします。

#### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究者：

国際医療福祉大学成田病院 眼科 視能訓練士 根本 純

電話：0476-23-3607 眼科 PHS90292

Mail:nemoto@iuhw.ac.jp

住所：〒286-0124 千葉県成田市畑ヶ田 852

研究責任者：

国際医療福祉大学成田病院 眼科教授 柴 友明